



みやぎ県立高校将来ビジョン2026→2040 第1期実施計画の策定について

宮城県教育委員会





みやぎ県立高校将来ビジョン2026→2040 策定の趣旨

○急速な少子化の進行

○高校教育に対するニーズの変化

- ・生徒一人一人のウェルビーイングの実現
- ・地域に貢献できる人材育成

急速な少子化の進行



宮城県の中学校卒業生数の変化

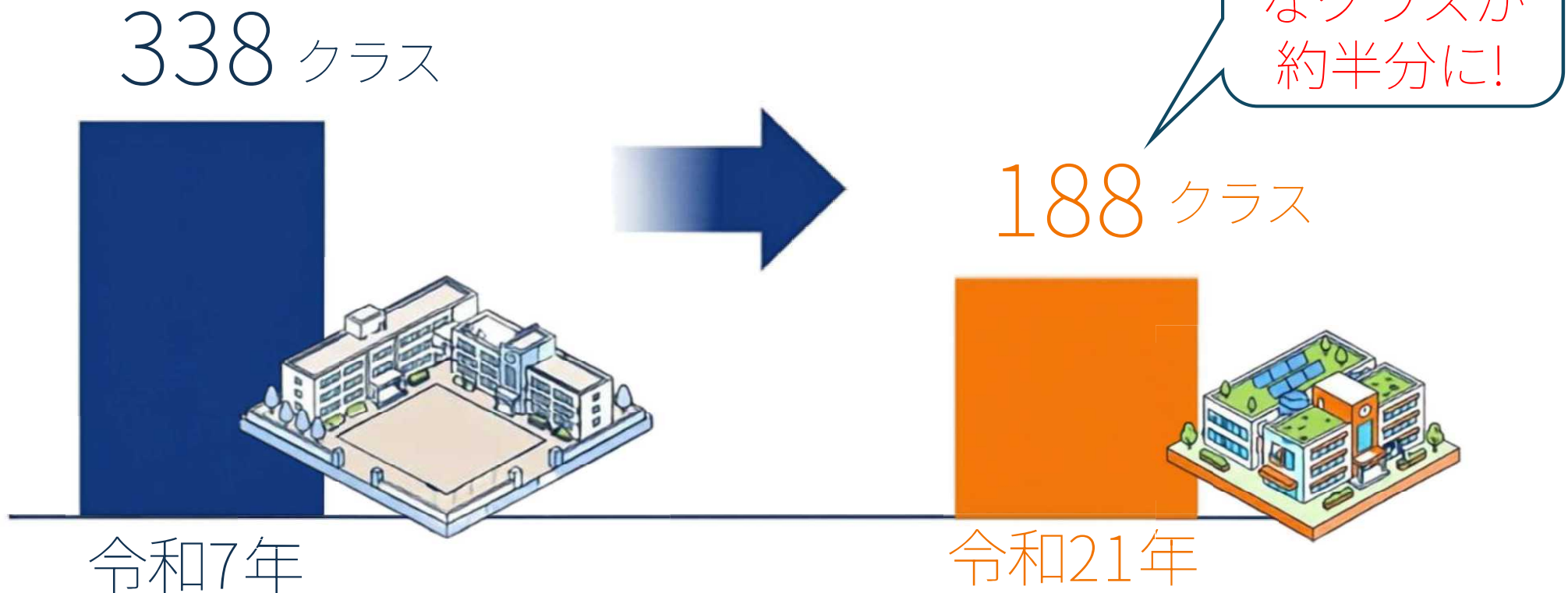


宮城県全体で中学校卒業生数が大きく減少します。

急速な少子化の進行



中学校卒業生数が減ると、高校に入学する生徒が減り、高校に必要な「クラスの数」も減ります。



急速な少子化の進行



宮城県を5つのエリアに分けて、今のクラス数と、未来(令和21年)の必要クラス数を見てみましょう。



急速な少子化の進行



南部地区 (白石・柴田・大河原・角田など)



令和7年

令和21年

中学校を卒業する人 1,349 人 → 641 人 52%減

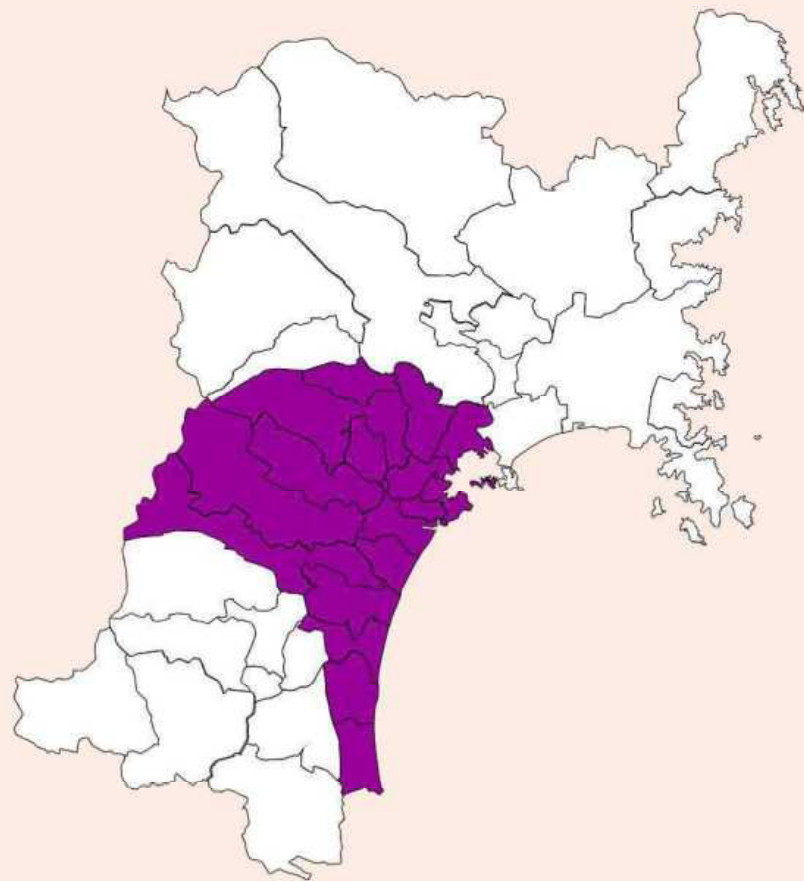
クラス数 35 クラス → 15 クラス



急速な少子化の進行



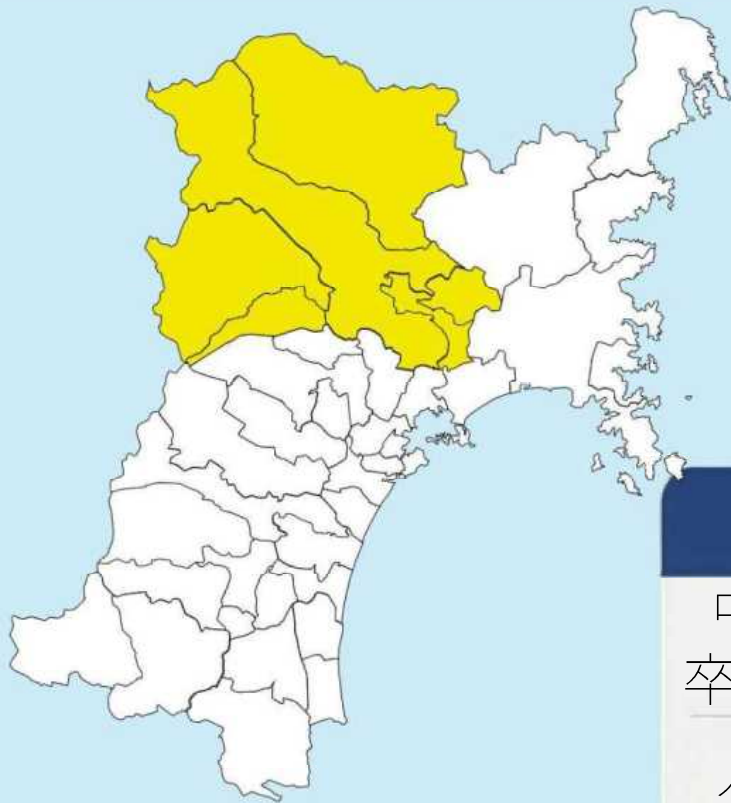
中部地区 (仙台・塩釜・名取など)



急速な少子化の進行



北部地区（大崎・栗原など）



	令和7年	令和21年	
中学校を卒業する人	2,116 人	1,096 人	48%減
クラス数	51 クラス	20 クラス	

急速な少子化の進行



東部地区(石巻・東松島・女川・登米)



令和 7 年

令和21年

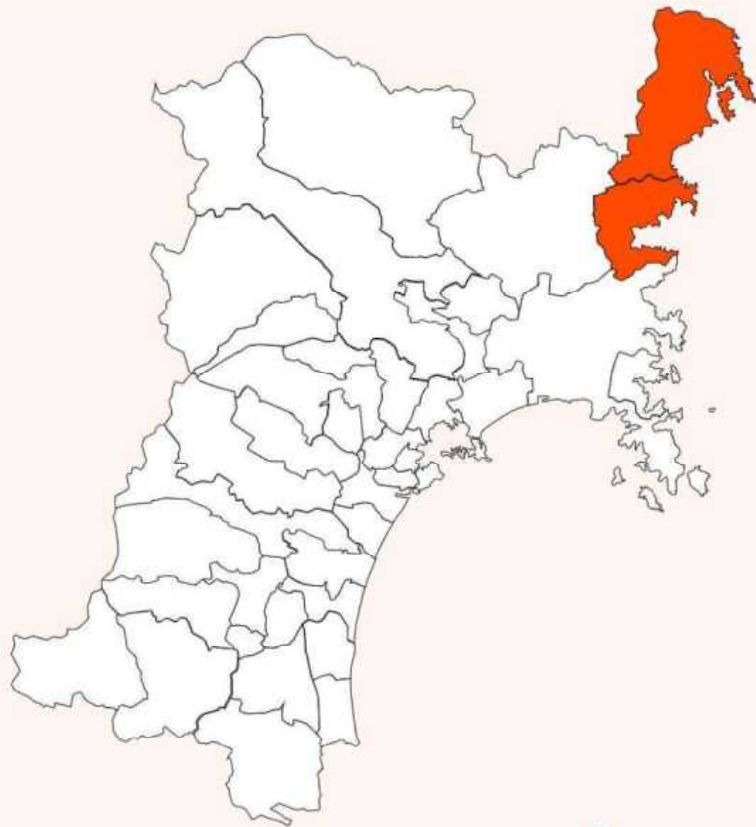
中学校を
卒業する人 2,018人 → 1,029人 49%
減

クラス数 49 クラス → 20 クラス





気仙沼地区（気仙沼・南三陸）



令和7年

令和21年

中学校を
卒業する人

467 人



211 人

54%減

クラス数

15 クラス



5 クラス



急速な少子化の進行



各学校のクラス数が減っていき、それぞれの学校の規模が小さくなると・・・



- 法律によって先生の人数も少なくなるため、生徒が選べる授業が少なくなったり、部活動や学校行事が成り立たなかったりする可能性があります。
- 生徒同士が多様な考え方に触れたり、切磋琢磨したりする機会が少なくなることが心配されます。

高校教育に対するニーズの変化



これは、生成AIに「令和21年の社会の様子を描いてください」と伝えたところ作成されたものです。

高校教育に対するニーズの変化



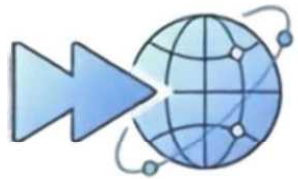
AIが描いた令和21年の社会では、自動運転バスやドローン宅配便、立体地図などが当たり前になっているようですね。



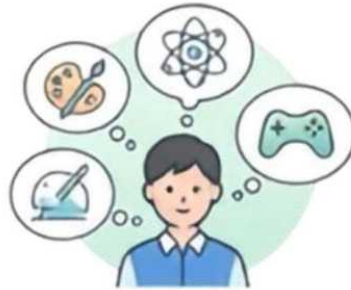
AIの予想が正しいかどうかは分かりませんが・・・。
今後、社会の変化は加速度を増していくと言われています。

先行きが不透明で予測困難な社会情勢の中で、私たち、そしてこれから社会で活躍していく子どもたちには、どのようなことが求められるのでしょうか？

高校教育に対するニーズの変化



① デジタル化や
グローバル化の
進行に対応する



② 価値観やライフ
スタイルの多様化
に対応する



③ 他者や地域社会
と関わること



私たち自身がアップデートするために、
私たちの学びをアップデートする必要があります

高校教育に対するニーズの変化



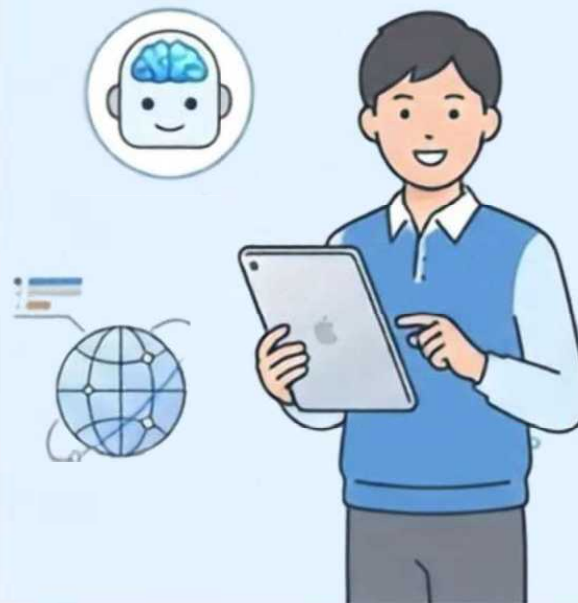
① 知識を「覚える」から、

テクノロジーを「使いこなす」時代へ。

そして「新しい価値を生み出す力」を身に付ける。

これまで

これから



デジタル化

スマホやAIが当たり前になり、分からないことはすぐに調べられる

グローバル化

人もモノも情報も世界中を行き来し、世界の人とつながり一緒に活動するようになる

高校教育に対するニーズの変化



② みんなの「やりたいこと」も「学び方」も 一人一人違うから

「何を学ぶか」を自由を選ぶ

データサイエンス

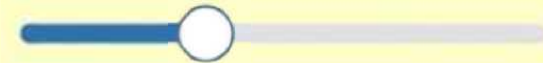
 デザイン

 科学技術

語学

興味のある分野を深く学びたい！

「どう学ぶか」を自由を選ぶ



オンライン・通信制

「自分のペースで学習を進めたい！」
「大学進学を目指して高い学力を身に付けたい！」
「他校の生徒とも一緒に学びたい！」

子どもたち一人一人の関心や進路希望に合った内容を、その子どもに適した方法で学ぶ。

⇒生涯にわたって主体的に学び続けられる力を身に付ける。

高校教育に対するニーズの変化



③ 地域のリアルな課題や魅力にふれながら学ぶ

地域の特産品を使った
新しいアイデアを考えよう！



街の困りごと(生活に関する問題など)
を大人と一緒に解決しよう！

社会に出て体験する「生きた学び」を通して、実社会で役立つ
「課題を解決する力」や「コミュニケーション力」を身に付ける。

みやぎ県立高校将来ビジョン2026→2040



社会の変化、価値観の多様化、生徒数の減少という、大きな変容が目の前にある「今」こそ、従来の考え方にとらわれず、学びのあり方が変わるチャンスなのです！



社会の変化
に対応



地域と
つながる

みやぎ県立高校
将来ビジョン
2026→2040



自分に合った
学び方



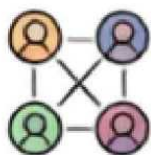
少子化のピンチ
をチャンスに





高校教育の創造的再構築に向けた取組(4つの柱)

学力と探究力を
極める



普通科改革とピアグループ

専門的な学びを
さらに深める



最先端の学びと実践的な学び

自分だけの時間割で
学ぶ



idealスクール

地域をこえて学ぶ

オンライン教育センター





①【普通科における学び】

学力と探究を極め、進学力も高める

- 普通科の学びを改革し、学校の特色を生かしながら地域と協力した探究的な学びを推進して「課題を解決する力」や「コミュニケーション力」を育成します。
- 各地域の高い進学目標を持った生徒達が「ピアグループ」を形成します。オンラインによる課外講習や合同学習などを通してお互いに高め合い、県内どこに住んでいても希望進路を実現できるようにします。





②【専門学科における学び】 専門的な学びをさらに深める

- ・工業や農業の学びに理科や数学の学びをミックスしながら、大学や企業と協力して最新の知識を学ぶことで、研究・開発などのスペシャリストを育成する新しい学校をつくります。
- ・最先端の水産実習施設において先進的な技術を育成します。
- ・農業や水産と商業の学びを組み合わせるなど、地域や企業と協力しながら実社会と結びついた学びをします。





③ 【多様な学びのニーズへの対応】

時間割は自分で決める「idealスクール」

・みんなが同じペースで学ぶ必要はありません。「ideal(アイデアル)スクール」では自分の生活スタイルや興味・関心に応じて授業の時間や科目を選び、自分だけの時間割を組むことができます。

・クラスはなく、先生(チューター)が生徒一人一人に対して個別にサポートをします。

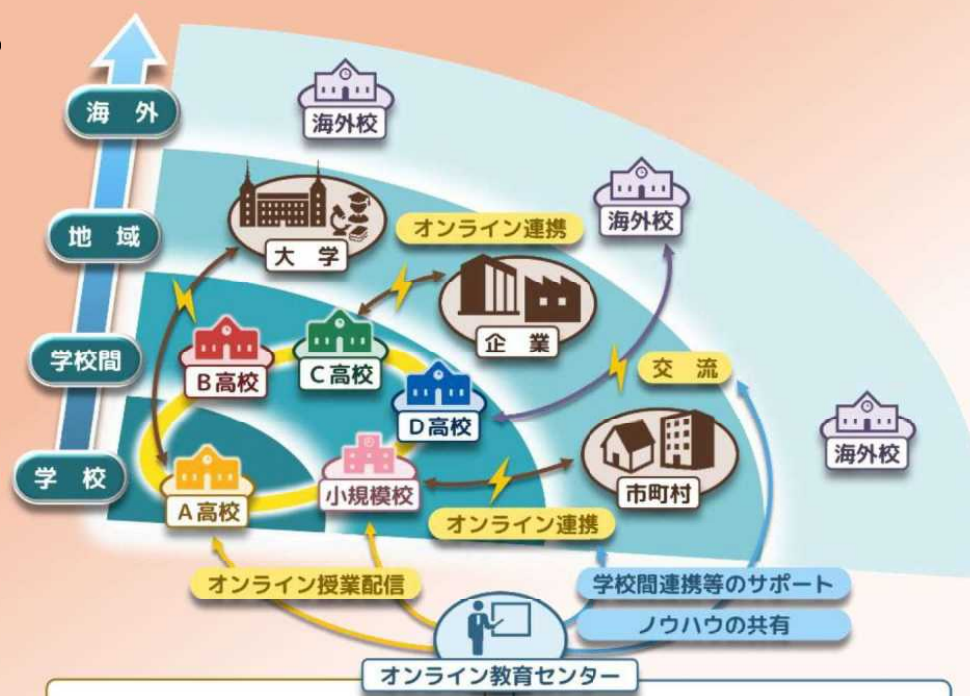




④ 【教育空間の拡張】

オンライン教育センターが学びの可能性を広げる

- ・オンライン教育センターから授業を配信することで、小さな学校に通学している生徒でも専門的な学習をすることができます。
- ・オンラインを使って、他の学校の生徒と一緒に授業を受けたり、協力して学習活動を行うことができる環境を作ります。





各地区の令和7年の高校の配置と 令和21年の学びの配置



R 7 年の高校の配置【気仙沼地区】



全日制15 定時制1

本吉響 総合(3) (進学教養、人間環境、産業情報、生活表現)

工業コース…電気・電子・工業情報数理
商業コース…簿記・情報処理・ビジネス基礎

家庭コース…保育・フード・服飾
農業コース…生産についての実習
福祉コース…福祉に関する基礎科目

音楽コース…音楽理論、作曲
美術コース…構成、工芸、デザイン

南三陸 普通(2)
情報ビジネス(1)

ソフトウェア活用、ネットワーク活用、プログラミング、観光ビジネス

気仙沼 普通(6)
夜間定時制 普通(1)

電子・情報・通信及び海洋に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得

気仙沼向洋 情報海洋(1)、産業経済(1)
機械技術(1)

産業界に対応できる、機械・電子・情報処理・原動機に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得

食品産業に対応できる、総合食品や情報処理などに関する基礎的・基本的な知識や技術を習得



全日制5 定時制1

工業系 (2)

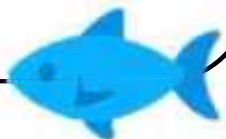
- ・複数の専門分野に触れながら、将来の進路等に応じて学びを選べる柔軟なカリキュラムの設定
- ・地域企業との連携や、AIやIoTの学びなどを取り入れた学習環境の整備

商業系

- ・商品開発や流通など実社会で求められる知識・技術に関する学びの実践
- ・水産などの他学科と連携し、生産から製造、販売までを総合的に学べる学科の設置

水産系

- ・水産に関する基礎的な知識・技術のほか、AI、IoTなどを活用した学習
- ・商業など他学科と連携し、水産資源の生産から製造・販売までを総合的に学べる学科の設置



進学系・普通系(3)

- ・高い学力と探究力を身に付けることを目指したピアグループの形成
- ・希望進路の実現に向けた学習環境の整備
- ・普通科の改革の推進による地域の特色や社会的ニーズに応じた新たな学科の設置
- ・地域や大学等と連携した探究的な学びの推進などによる魅力化

定時制(1)※別枠

- ・個に応じた多様な学びの提供やキャリア教育の充実による社会の向上・発展に寄与できる人材の育成

※アイディアルの要素を取り入れ、多様な生徒へのニーズに対応する。

R 7 年の高校の配置【東部地区】



全日制49 定時制5



佐沼 普通(6)
夜間定時制 普通(1)

登米 普通(2)

石巻北 総合(4)
(普通系、食農系、家庭系、経情系)

農産物の栽培
と農業経営に
関する知識・
技術

衣食住や保
育・福祉等
の生活に関
する知識・
技術

経営・経理・販
売の基本から
コンピュータ
、ビジネス
スマナー、
経営全般の
専門知識

石巻工業 機械(1)、電気情報(1)
化学技術(1)、土木システム(1)
建築(1)

東松島 定時制ⅠⅡⅢ部(3)

石巻西 普通(4)

登米総合産業 農業(1)、機械(1)
電気(1)、情報技術(1)、
商業(1)、福祉(1)

介護・福祉に関する専
門知識と技術を学び介
護福祉士受験資格取得。

CAD実習、
ネットワーク
実習、プログ
ラミング実習

飯野川 昼間定時制 普通(1)

石巻商業 商業(4)

会計、マーケ
ティング、情
報処理、マネ
ジメント

海技師(航海・機
関)の取得を目指す

水産 船舶運航(1)
生物環境(1)、食品(1)

海洋生物の生態・増
養殖方法や海洋環境
について

業務に必要な食品衛生
学や栄養学、食品学の
基礎を学ぶ

桜坂(石巻市立) 普通(4)

石巻好文館 普通(5)

石巻 普通(6)



R 2 1 年の学びの配置【東部地区】



全日制23 定時制1

工業系(4)

- ・生徒が複数の専門分野に触れながら、将来の進路等に応じて、学びを選べる柔軟なカリキュラムの設定
- ・地域企業との連携や、AIやIoTの学びなどを取り入れた学習環境の整備
- ・キャンパス制の活用

商業系(2)



- ・商品開発や流通など実社会で求められる知識・技術に関する学びの実践
- ・水産などの他学科と連携し、生産から製造、販売までを総合的に学べる学科の設置

ideal(3)別枠

- ・生徒の多様な生活・学習スタイルに応じてフレキシブルに学ぶことができる柔軟な授業時間等の設定
- ・チューター制の導入などによる個に応じた学習を支える体制の構築

定時制(1)

- ・生徒の多様な学習スタイルや生活状況により一層対応できる学習環境の整備



進学系・普通系(9)

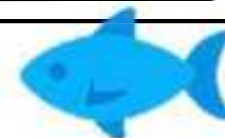
- ・高い学力と探究力を身に付けることを目指したピアグループの形成
- ・希望進路の実現に向けた学習環境の整備
- ・普通科の改革の推進による地域の特色や社会的ニーズに応じた新たな学科の設置
- ・地域や大学等と連携した探究的な学びの推進などによる魅力化

農業系(1)



- ・スマート農業に必要な情報・デジタル技術やバイオテクノロジーの学び
- ・地域の産業・自然・文化などの特色を反映した教育課程の設定
- ・地域資源に触れながら取り組む課題解決型学習
- ・実社会で活かせる力を育成する複合学科の設置

水産系(2)



- ・大学や企業、研究施設と連携した先端技術の学びの充実
- ・商業など他学科と連携し、水産資源の生産から製造・販売までを総合的に学べる学科の設置

R 7 年の高校の配置【北部地区】



全日制51 定時制5



岩ヶ崎 普通(2)

築館 普通(4)

ビジネス法規
やプログラミング、ネット
ワーク活用

一迫商業キャンパス

情報ビジネス(1)

岩出山 普通(2)

中新田 普通(3)

農業生産や流通、
環境に関する知
識と技術を習得

加美農業 農業(1)、
農業機械(1)、生活技術(1)

農業機械の学
習を通して、
整備並びに機
械加工の知識
と技術を習得

農業生産及
び生産物の
加工や福祉、
保育

古川黎明 普通(6)

古川 普通(6)

迫桜高 総合(4)

(人文社会、情報ビジネス、アグリビジネス、
エンジニアリング、福祉教養)

商業科目とコ
ンピュータに
関する学習

農業に関して、
生産から販売ま
でを学ぶ

自動車工学を含む機械
科の学びと測量や設計
などの土木の学び

福祉関係の知識と
技術の習得。介護
福祉士受験資格。

古川工業 土木情報(1)、建築(1)
電気電子(1)、機械(1)、化学技術(1)
夜間定時制 電気(1)、機械(1)

田尻さくら
昼間定時制ⅠⅡ部 普通(3)

涌谷 普通(3)

小牛田農林 農業(2)
総合(3) (自然科学、人文社会、
情報ビジネス、健康福祉)

情報処理、簿記、
マーケティング

普通・
理系

普通・
文系

社会福祉、
介護、保
育、食物

松山・南郷・鹿島台商業(6)



全日制24 定時制1

工業系(4)



- ・複数の専門分野に触れながら、将来の進路等に応じて学びを選べる柔軟なカリキュラムの設定
- ・地域企業との連携や、AIやIoTの学びなどを取り入れた学習環境の整備

商業系(3)



- ・商品開発や流通など実社会で求められる知識・技術に関する学びの実践
- ・農業など他学科と連携した複合学科の設置

ideal(4)別枠

- ・生徒の多様な生活・学習スタイルに応じてフレキシブルに学ぶことができる柔軟な授業時間等の設定
- ・チューター制の導入などによる個に応じた学習を支える体制の構築

定時制(1)

- ・生徒の多様な学習スタイルや生活状況により一層対応できる学習環境の整備

進学系・普通系(8)



- ・高い学力と探究力を身に付けることを目指したピアグループの形成
- ・希望進路の実現に向けた学習環境の整備
- ・普通科の改革の推進による地域の特色や社会的ニーズに応じた新たな学科の設置
- ・地域や大学等と連携した探究的な学びの推進などによる魅力化

農業系(4)



- ・スマート農業に必要な情報・デジタル技術やバイオテクノロジーの学び
- ・地域の産業・自然・文化などの特色を反映した教育課程の設定
- ・地域資源に触れながら取り組む課題解決型学習
- ・実社会で活かせる力を育成する複合学科の設置
- ・「食」をテーマにした専門的な学びや、農場を活用した農業教育の展開

家庭系(1)

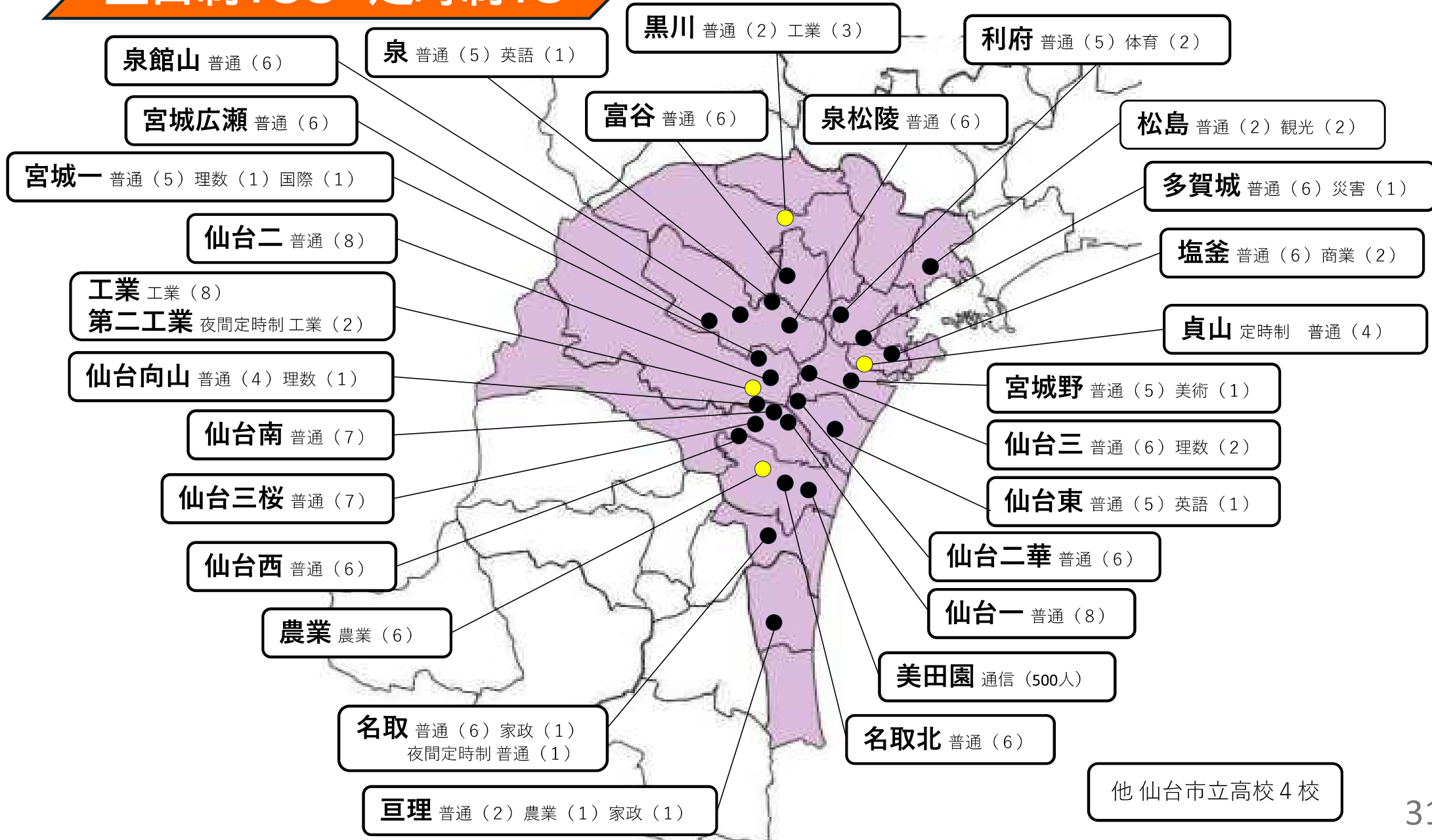


- ・地域の福祉を支える人材育成だけでなく、多様な進路選択につながる教育の充実

R 7 年の高校の配置【中部地区】



全日制188 定時制13





全日制128 定時制10

工業系(10)

- ・研究・開発などの発学的な学びや、実践的・専門的な学びの提供
- ・データサイエンスや環境技術、バイオテクノロジーなど、先端科学技術や地域産業の発展に寄与できるスペシャリストの育成

農業系(6)

- ・研究・開発などの発学的な学びや、実践的・専門的な学びの提供
- ・データサイエンスや環境技術、バイオテクノロジーなど、先端科学技術や地域産業の発展に寄与できるスペシャリストの育成

家庭系(1)

- ・地域の福祉を支える人材育成だけでなく、多様な進路選択につながる教育の充実

ideal(9)

- ・生徒の多様な生活・学習スタイルに応じてフレキシブルに学ぶことができる柔軟な授業時間等の設定
- ・チューター制の導入などによる個に応じた学習を支える体制の構築

進学系・普通系(81)

- ・高い学力と探究力を身に付けることを目指したピアループの形成
- ・希望進路の実現に向けた学習環境の整備
- ・普通科の改革の推進による地域の特色や社会的ニーズに応じた新たな学科の設置
- ・地域や大学等と連携した探究的な学びの推進などによる魅力化

商業系(2)

- ・観光などの地域資源や産業の特長を理解し、商品開発や流通など実社会で求められる知識・技術に関する学びの実践
- ・他学科と連携した複合学科の設置

定時制(10)

- ・生徒の多様な学習スタイルや生活状況により一層対応できる学習環境の整備

通信制

- ・スクーリング拠点の増設など、場所や時間にとらわれず、全ての生徒が安心して学びを継続できる環境の整備

R 7 年の高校の配置【南部地区】



全日制35 定時制1



大河原産業川崎校
普通（1）

白石高蔵王キャンパス
普通（1）

白石高七ヶ宿校
（昼間定時制）普通（1）

白石
普通（6）看護（1）



白石工業（6）
機械・電気・建築・工業
化学・設備 ※R9から社会基盤エンジニアリング



村田 総合（3）
（普通・福祉・商業・工業）

社会福祉基礎、
介護福祉基礎

機械工作、機械設計
自動車工学

簿記、情報処理、
ソフトウェア活用



柴田
普通（3）体育（1）



大河原産業
農業（2）（野菜・果樹・森
林）商業（4）（企画デザイ
ン・流通ビジネス）

角田 普通（4）

伊具 総合（3）
（農学・機械・福祉・情報）

作物、野菜
食品製造

機械設計
生産技術

社会福祉基礎、生
活支援技術、保育

情報処理、簿
記、ソフト
ウェア活用





全日制15

工業系(3)

- ・複数の専門分野に触れながら、将来の進路等に応じて学びを選べる柔軟なカリキュラムの設定
- ・地域企業との連携や、AIやIoTの学びなどを取り入れた学習環境の整備



商業系(3)

- ・商品開発や流通など実社会で求められる知識・技術に関する学びの実践
- ・農業など他学科と連携した複合学科の設置



農業系(1)

- ・スマート農業に必要な情報・デジタル技術やバイオテクノロジーの学び
- ・地域の産業・自然・文化などの特色を反映した教育課程の設定
- ・地域資源に触れながら取り組む課題解決型学習
- ・実社会で活かせる力を育成する複合学科の設置



進学系・普通系(7)

- ・高い学力と探究力を身に付けることを目指したピアグループの形成
- ・希望進路の実現に向けた学習環境の整備
- ・普通科の改革の推進による地域の特色や社会的ニーズに応じた新たな学科の設置
- ・地域や大学等と連携した探究的な学びの推進などによる魅力化

看護系(1)

- ・地域の福祉や医療を支える人材の育成だけでなく、多様な進路選択につながる教育の充実



これからの宮城の高校生のために



現在、宮城県教育委員会では、ビジョンを具体的に実現するための実施計画をつくっています。

これからの宮城の高校生にとってより良い高校での学びを実現するために、皆さんの意見を聴かせてください。

